

氏名 \_\_\_\_\_

令和7年3月7日実施 九州運輸局

法令試験問題

解答用紙

問 1

1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	
26		27		28		29		30	
31		32		33		34		35	

問 2

A		B		C		D		E	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

## 令和7年3月7日 九州運輸局法令試験問題

問1 次の文章のうち、正しいものには解答用紙の○欄に、誤っているものには解答用紙の×欄にマークして下さい。

1. 一般乗用旅客自動車運送事業者が道路運送法に基づく命令に違反したときは6月以内において期間を定めて自動車その他の輸送施設の当該事業のための使用の停止を命ぜられることがあります。
2. 個人タクシー事業者は、氏名及び住所を明らかにした者から旅客に対する取扱いその他運輸に関して苦情を受け付けた場合、一定の事項を記録し、かつ、その記録を半年間保存しなければなりません。
3. 業務記録には、休憩した場合の記録は不要です。
4. 一般乗用旅客自動車運送事業の標準運送約款には、この運送約款に定めのない事項については、法令の定めるところ又は一般の慣習によることが規定されています。
5. 一般乗用旅客自動車運送事業の標準運送約款には、天災により運行を中止したことによって旅客が受けた損害について、事業者には賠償責任がないことが規定されています。
6. 事業用自動車の自動車検査証の有効期間は1年とされていますが、個人タクシーの事業用自動車に限っては2年とされています。
7. 自動車は、自動車検査証を備え付け、かつ、国土交通省令で定めるところにより検査標章を表示しなければ、運行の用に供することはできません。
8. 事業を休止中の個人タクシー事業者が、営業所の位置の変更を行いました。この場合、休止中であることから事業計画変更の手続きは必要ありません。
9. 他人の需要に応じ、有償で、自動車を使用して旅客を運送する事業は、道路運送法に規定する旅客自動車運送事業に該当します。
10. 旅客自動車運送事業運輸規則には、旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を常に清潔に保持しなければならないことが規定されています。
11. タクシー事業者は、旅客の請求に応じ運賃又は料金の額を記載した領収証を発行した場合、その発行枚数を業務記録に記録しなければなりません。

12. タクシー運転者が、旅客の現在するタクシーを運行中、当該自動車の重大な故障を発見し、又は重大な事故が発生するおそれがあると認められたときであっても、運行を中止することはできません。
13. 営業区域外から営業区域内への旅客運送行為は、道路運送法違反ではありません。
14. タクシー事業者は、その名義を他人に当該事業のため利用させることはできないが、他人に事業を貸し渡して経営させることはできます。
15. 旅客自動車運送事業運輸規則は、輸送の安全を図ることを目的の一つとしています。
16. 道路運送法の目的には、公共の福祉を増進することが含まれています。
17. 道路運送車両法は、道路運送車両に関し、安全性の確保を図ることを目的の一つとしています。
18. 自動車点検基準に規定する日常点検基準においては、タクシー車両のブレーキについては、走行距離、運行時の状態等から判断した適切な時期に行えばよいこととなっています。
19. 個人タクシー事業者は、過労防止のため、乗務時間について予め管轄の行政庁に報告しなければなりません。
20. 旅客自動車運送事業者は、旅客又は公衆に対して、公平かつ懇切な取扱いをしなければなりません。
21. 身体障害者補助犬及びこれと同等の能力を有すると認められる犬並びに愛玩用の小動物をタクシー車内に持ち込む旅客に対しては、運送の引受けを拒絶することはできません。
22. 期限更新日において年齢が満65歳以上の個人タクシー事業者は、期限更新申請書に旅客自動車運送事業運輸規則に定めるところによる高齢者に対する適性診断（高齢者診断）を受診したことを証する書面を添付すれば、公的医療機関等の医療提供施設において健康診断を受診したことを証する書面を添付する必要はありません。
23. 事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合、一定の事項を記録し、当該記録を運行を管理する営業所において3年間保存しなければなりません。
24. 個人タクシー事業者は、旅客の運賃及び料金（旅客の利益に及ぼす影響が比較的小さいものとして国土交通省令で定める料金を除く。）を定めたときは、30日以内に届け出なければなりません。

25. 個人タクシー事業者が、運賃料金をクレジットカードにより精算しようとするときは、道路運送法に規定する手続きが必要です。
26. 時間距離併用制運賃は、一定速度以下の走行速度になった場合の運送に要した時間を時間制運賃で換算し、距離制メーターに併算します。
27. 事業者は、休止している事業を再開した場合は、遅滞なく届け出なければなりません。
28. 個人タクシー事業者は、運送の申込みを受けた順序によらずに旅客の運送を行うことができます。
29. 一般旅客自動車運送事業者は道路運送法の規定により運賃又は料金の割り戻しは禁止されています。
30. 輸送実績報告書の事故件数は重大事故件数のみ記載することとなっています。
31. 迎車又は無線待機の状態においても、タクシー運転者は「回送板」を掲出することができます。
32. 個人タクシー事業者は、事業年度の経過後、百日以内に「事業報告書」を行政庁に提出する義務があります。
33. タクシー乗務員は、業務中に事故、著しい遅延その他の異常な状態が発生した場合、業務記録にその概要及び原因を記録しなければなりません。
34. タクシー業務適正化特別措置法に基づき個人タクシー事業者は、タクシー事業を行わないこととなったときは、個人タクシー事業者乗務証を登録実施機関に返納しなければなりません。道路運送法の規定による事業の廃止届出を行ったときは、その必要はありません。
35. タクシー業務適正化特別措置法に基づき個人タクシー事業者は、その運行が旅客の運送を目的としない場合は、個人タクシー事業者乗務証を当該タクシーに表示しなくてもよいこととなっています。

問2 下記は関係法令の抜粋ですが、文章の（ ）に当てはまる、正しい言葉を下記の語群の中から選び、解答用紙の番号欄にマークし条文を完成させなさい。

### 道路運送法

(欠格事由)

#### 第七条

国土交通大臣は、次に掲げる場合には、一般旅客自動車運送事業の許可をしてはならない。

一 許可を受けようとする者が一年以上の懲役又は禁錮の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日から( A )を経過していない者であるとき。

二～八 (略)

### 旅客自動車運送事業運輸規則

(乗務員)

#### 第四十九条

旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者、車掌その他の乗務員は、事業用自動車の運行を中断し、又は旅客が死傷したときは、当該旅客自動車運送事業者とともに、第十八条第一項各号若しくは第二項各号又は第十九条各号に掲げる事項を実施しなければならない。この場合において、( B )するための処置は、他の処置に先んじてしなければならない。

2 前項の乗務員は、次に掲げる行為をしてはならない。

一 第五十二条各号に掲げる物品(同条ただし書の規定によるものを除く。)を旅客の現在する事業用自動車内に持ち込むこと。

二 ( C )乗務すること。

三 ( D )で喫煙すること。

3～4 (略)

### 個人タクシー事業の許可期限の更新等の取扱い基準

I. 許可等に付した期限の更新の処理について

2. 期限更新に当たっての審査及び期限更新の可否の判断等

(3) 期限更新を認めない場合

次のいずれかに該当する場合には、許可期限の更新を認めないこととする。

①～③ (略)

④ 期限更新後の許可期限が( E )以上連続して1年(別表のA. ③(オ. 及びカ. を除く。次のB. ③、C. ②及びD. ②で適用する場合においても同じ。)、B. ③、C. ②及びD. ②のいずれかに該当する者に限る。)となることが明らかである場合

- |           |           |              |            |
|-----------|-----------|--------------|------------|
| ① 一年      | ② 五年      | ③ 酒気を帯びて     | ④ 5回       |
| ⑤ 三年      | ⑥ 営業所内    | ⑦ 目的地        | ⑧ 旅客の運送を継続 |
| ⑨ 4回      | ⑩ 発熱時に    | ⑪ 3回         | ⑫ 旅客の生命を保護 |
| ⑬ 私物を積載して | ⑭ 事業用自動車内 | ⑮ 旅客を出発地まで送還 |            |

令和7年3月7日実施 九州運輸局

法令試験問題模範解答

※ この模範解答は運輸局が公式に発表したものではなく、日個連東京都営業協同組合組織維持対策室にて判断・作成したものです。運輸局の見解とは異なる場合もあり得ますので、予めご了承下さい。

問1

1	○ 運40	2	× 輸3	3	× 輸25	4	○ 約款1	5	○ 約款9
6	× 車61	7	○ 車66	8	× 運15他	9	○ 運2	10	○ 輸44
11	× 輸25	12	× 輸50	13	○ 運20	14	× 運33	15	○ 輸1
16	○ 運1	17	○ 車1	18	× 点検別表	19	× 輸21	20	○ 輸2
21	○ 輸13+52	22	× 期限更新	23	○ 輸26-2	24	× 運9-3	25	× 規定なし
26	× 運賃制度	27	○ 運施66	28	× 運14	29	○ 運10	30	× 報告様式
31	× 輸50	32	○ 報告2	33	○ 輸25	34	× 特施32	35	○ 特46

問2

A	②	B	⑫	C	③	D	⑭	E	④
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 解答用紙のマークシートは再現できないので他と同一仕様にしています。
- 新型設問はありません。句読点だけの違いであれば既出扱いです。